

# 名寄振興公社安全報告書

(名寄ピヤシリスキー場)

第1 ペアリフト

第2 ペアリフト

第3 ペアリフト

令和3年度

## 1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有り難うございます。  
当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

(株)名寄振興公社 (名寄ピヤシリスキー場) 代表取締役 橋本 正道

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従事員に周知・徹底しております。

(輸送の安全を確保するための方針)・・・当社安全管理規程より抜粋

第2条 社長及び取締役は、安全第一の意識をもって事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針その他事業活動に関する基本的な方針は次項によるものとし、安全の確保に関する業務の実施状況を踏まえ、必要に応じて見直すものとする。

2 社長、取締役及び職員(職員に準ずるものを含む)(以下「職員等」という)の安全に係る行動規範(安全の基本理念、安全方針)は次のとおりとする。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定(本規定を含む。以下「法令等」という。)をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

3 第1項の方針に基づき策定した索道施設及び職員等に係る安全性の維持、向上のための施策は、適宜見直すものとし、当該施策及びこれに基づく取り組みの実績その他安全に関する情報については、毎年度、これをとりまとめ安全報告書として公表する。

## (2) 安全目標

第1年次索道輸送安全目標（令和3年～令和7年）は次表のとおりです。  
社長をトップに検討した結果、4に掲げるとおり対策を講じました。

区 分	項 目	内 容
定量的な 目標	人身傷害事故発生件数0件	当社の瑕疵による人身傷害事故発生件数を0件とする。
	設備不具合に起因する事故0件	設備不具合による乗客の障害を伴う事故発生を0件とする。

## 3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

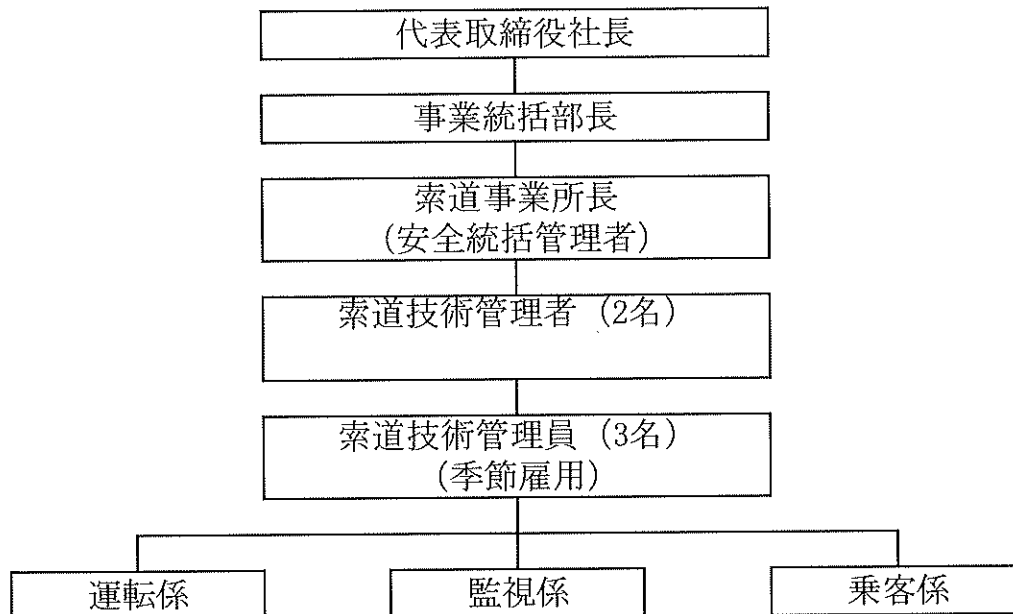
- (1) 索道運転事故（索道人身傷害事故）  
令和3年度、索道による人身傷害事故はありません。
- (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）  
令和3年度は、吹雪・視界不良等による、運行休止が1日発生いたしました。
- (3) インシデント（事故の兆候）  
令和3年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。
- (4) 行政指導  
令和3年度については、行政指導はありませんでした。

## 4. 輸送の安全確保のための取組み

- (1) 人材教育  
当社では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。
- (2) 緊急時対応訓練  
毎年、シーズン営業開始前に、索道担当者一同にて救助訓練を実施しています。また、索道担当者の教育訓練も同時に実施し、「安全・安心」な索道輸送の徹底を図ってまいります。
- (3) 安全のための取組み  
安全の維持・向上のため、毎年索道の修繕及び安全管理を行っています。  
令和3年度は、第2ペアリフト制御盤更新工事等を実施し、予備原動機を設置し、お客様の安心・安全なスキー場経営に努力しております。

## 5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



## 6. 利用者の皆さまの連携とお願い

- (1) お客様に「安全」、「安心」に信頼される索道をつくるため、利用者の皆さまからいただいたご意見などを役立てております。
- (2) リフト乗車時の注意事項
  - ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にその旨を申し出て下さい。
  - ② 空き缶・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てしないで下さい。
  - ③ 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
  - ④ 「乗り場位置」に素早く移動し、スキー、ボードを正しく前に向けて搬器を待つて下さい。
  - ⑤ 改札後は係員の指示に従ってください。

## 7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒096-0066

北海道名寄市字日進 なよろ温泉サンピラー内

株式会社 名寄振興公社 索道事業所

TEL : 01654-2-2131

FAX : 01654-2-2132